

# 松籟科学技術振興財団 研究助成金贈呈先

当財団は、設立以来33年にわたり、科学技術、特に天然物の有効利用、生理活性物質および有機新素材に関する基礎的研究への助成事業の一環として、助成金の贈呈を行ってまいりました。

1983年度を第1回として、以降第33回まで延べ620名の研究実施者に対し、現在まで総額6億8,022万円の研究助成金を贈呈いたしております。その対象となった研究実施者諸氏は、それぞれ立派な成果をあげられ、科学技術の振興に、また豊かな社会の創造に貢献されています。

## 第1回 (1983年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
辰野 高	理化学研究所	松の枯損に関与する糸状菌の研究
小林 進	東京大学	R-アビエチン酸を出発原料とする制癌物質の合成
大城 芳樹	大阪大学	トール油成分の多官能化に関する研究
河津 一儀	岡山大学	激害型松枯損の発病機構の解明
井上 佳久	姫路工業大学	脂肪族オレフィン類の光化学反応とその合成的応用に関する研究
松本 恒隆	神戸大学	ロジン誘導体の粘着付与性に関する基礎的研究
神山 恵三	共立女子大学	植物より発散されるフィトンチットに関する研究

## 第2回 (1984年度)

受付順

福井 忠勝	京都府林業試験場	マツ林における有用野性きのこの生態と栽培化に関する研究
太田 明	滋賀県森林センター	マツタケ核菌糸の培養法
大江礼三郎	東京農工大学	紙表面の記録材料受理特性
森 謙治	東京大学	天然イソプレノイドの有用な生物活性物質への変換
遠藤 勲	理化学研究所	高密度培養法によるバイオマスエネルギーの生産に関する研究
葛原 弘美	理化学研究所	セルロースの高次有効利用に関する研究
古賀 城一	大阪府立大学	天然繊維の有効利用：羊毛ケラチンを素材とする選択的物質透過膜の開発
竹沢 真吾	早稲田大学	血漿分離膜の膜構造と溶質透過性能に関する研究
北村 吉朗	岡山大学	懸濁・乳濁液の均一微粒化に関する研究
谷 吉樹	京都大学	C <sub>1</sub> 微生物の有効利用に関する研究
友田 正司	共立薬科大学	植物粘質物の構造と機能に関する研究
住本 昌之	九州大学	アカマツ碎木パルプ製造時のメカノケミストリーとパルプ漂白に関する研究

## 第3回 (1985年度)

受付順

田井 晰	姫路工業大学	化学生態学をもとにした“松ハバチ”の研究：日本に生息する種の性フェロモン組成の決定
大塚 雅巳	東京大学	R-アビエチン酸からアンブロックス香料の合成
白石 信夫	京都大学	松材を含む木材のプラスチック化に関する研究
佐藤 匡	早稲田大学	光化学反応による糖類の選択的開裂反応とその有機合成化学への応用
西田 律夫	京都大学	マツをめぐる寄生昆虫とその天敵の化学生態学的研究
飯田 貢	東京理科大学	n-アルカン資化性酵母から分離された新規スフィンゴ糖脂質 candicinの生理化学的研究
相澤 益男	東京工業大学	セルロースを素材としたバイオ機能膜の開発
安田 武司	神戸大学	組織培養によるエリオッティ松の品種改良に関する研究
畑中 顯和	山口大学	森林の“Green Odour”発現のメカニズムの解明 特にリノレン酸過酸化物の酵素的開裂機構の解明
北尾悌次郎	大阪府立大学	松の成分フラボノイドの有効利用とその硫黄類縁体の合成
田中善之助	岡山大学	機能性粉体材料としてのロジン粉末の粒子設計

## 第4回 (1986年度)

受付順

前田 滋	鹿児島大学	粗トール油を添加剤としたCOMの安定性・粘度特性に関する研究
平野 茂博	鹿児島大学	カニ甲殻キチン・キトサンによる松など樹木の創傷と病虫害に対する自己防護機能賦活に関する研究
北岡正三郎	大阪府立大学	ユーグレナにおけるワックス・エステル醸酵の制御機構の解明とそのワックス・エステル生産への応用
宇根山健治	岡山大学	有機電解反応を駆使したロジン及びテレピン油の工業基材への化学変換に関する研究
山本 二郎	鳥取大学	ロジン及びテレピン油の工業的利用に関する研究

氏名	所属機関	研究課題
森永 力	広島大学	マツタケ山復活への試み
宇佐美昭次	早稲田大学	細胞融合法による糸状菌の新しい機能の開発
渡辺 公綱	東京大学	動物ミトコンドリアにおけるコドン使用の特殊性とtRNAの機能構造の相関
野依 良治	名古屋大学	プロスタグランジン類の合成
<b>*2001年ノーベル化学賞受賞者</b>		
東村 敏延	京都大学	テレピン油成分の重合と機能化に関する研究
磯部 稔	名古屋大学	生体応答の分子機構に関するバイオサイエンス
広瀬 茂久	東京工業大学	遺伝子工学的アプローチによる血管作動性ホルモンの作用機構の解明
大島 泰郎	東京工業大学	分子進化を利用した酵素の人工的改質
江口 昇次	名古屋大学	ロジン及びテレピン油成分を活用したヘテロ環系の開発
日高 敏隆	京都大学	マツノマダラカミキリの行動に関する研究
野淵 正	京都大学	マツ属樹木におけるオレオレンジの生合成に関する基礎的研究
駒野 徹	京都大学	サイクリックヌクレオチドによる細胞分裂制御機構に関する研究
小笠原正明	北海道大学	ヘムタンパク質中の長距離電子移動の機構
長田 義仁	茨城大学	プラズマ重合による光学活性D-ショウノウおよび1-メントール膜合成とアミノ酸分割材への応用
鷺谷いづみ	筑波大学	アカマツの天然更新の可能性に関する生態生理学的研究－稚樹の定着・生長に及ぼす立地の環境の影響の分析

### 第5回 (1987年度)

受付順

安藤 亘	筑波大学	チアゾリジン誘導体の光酵化反応とその応用に関する研究
坂上 宏	昭和大学	松かさ由来の抗腫瘍性多糖と分化誘導物質の構造活性相関
橋爪 藤光	国立佐倉病院	森林の人体生理に及ぼす影響に関する研究
林 重佐	鹿児島大学	ヤクタネゴヨウの絶滅抑止に関する研究
村井 章夫	北海道大学	植物の生体防御に関する化学物質に関する有機化学的研究
多田 愈	早稲田大学	含窒素複素環補酵素モデルの合成－フラビン、葉酸、NAD、モデル化合物の合成研究
鈴木 和夫	東京大学	マツ類材線虫病による年越し枯れ萎凋現象の解明
丸茂 晋吾	名古屋大学	植物細胞培養系に有効な新植物ホルモンの創製と応用に関する研究
野々山明範	昭和大学	松傘抽出物によるHIV(エイズウイルス)の増殖阻害の研究
伊永 隆史	岡山大学	トール油の高度分離に関する工学的研究
新海 征治	九州大学	フラビン補酵素(ビタミンB <sub>2</sub> 類)の活性制御と有機合成への応用
岡原 光男	大阪大学	トール油由来のカルボン酸等を用いるジグリセリドならびに関連化合物の合成法の開発および新しい工業材料としての可能性の評価
柴田 勲弐	奈良県林業試験場	マツノマダラカミキリの配偶行動と産卵行動
長谷川正木	東京大学	アンチ頭－頭ウンベリフェロン二量体を原料とする新規な光学活性ポリマーの合成と機能評価
嶋居 郁三	東京農業大学	米ぬかスフェロゾームの生化学的分解機構に関する研究
高橋 正三	京都大学	寄生蜂の寄主発見機構に関する研究
中前 勝彦	神戸大学	マクロモノマー法により合成した粘着剤とロジン系粘着付与剤の相溶性と相構造に関する研究
徳重 正信	京都大学	光学活性アミノ酸の合成に関する酵素の部位指向性修飾による機能変換
藤本 康雄	理化学研究所	南米産天然薬物中の生理活性物質に関する研究
山中 健生	東京工業大学	鉄酸化細菌における2価鉄酸化の酵素反応機構

### 第6回 (1988年度)

受付順

橋爪 藤光	国立佐倉病院	森林の人体生理に及ぼす影響に関する研究
重政 好弘	鳥取大学	生物工学的的手法による樹脂酸の有用物質への変換
中島 路可	鳥取大学	デヒドロアビエチン酸の生物変換に関する研究
山根 明臣	東京大学	マツノマダラカミキリの産卵行動に関する研究 (産卵行動に関する活性物質の検索)
紺野 邦夫	昭和大学	松かさ由来の抗腫瘍性物質による抗ウイルス効果発現の作用機序
杉浦 昌弘	名古屋大学	クロマツ葉緑体DNAの全遺伝子構成の解明
千葉 二郎	東北大学	電気を利用したマツノザイセンチュウ(松くい虫)の駆除に関する研究
岡本 郁男	大阪大学	活性化ロジンフラックス(クリームソルダー用)によるはんだボール発生原因について
宮川 都吉	広島大学	マツタケシロ中のモルティエラ属糸状菌の役割とマツタケ栽培への利用
浅田 芳宏	茨城大学	単生窒素固定菌AzospirillumによるPolyhydroxy-butyrate (PHB)の生産とその制御
白濱 晴久	北海道大学	神経伝達に関する物質の探索と創製
松永 義夫	北海道大学	液晶性ベンゼン誘導体の設計、合成及び物性に関する研究

氏名	所属機関	研究課題
宇野 功	東京大学	菌類の細胞分化の遺伝的制御
山本 尚	名古屋大学	酒石酸誘体を媒体とする高効率不斉変換プロセスの開発
藤田 稔夫	京都大学	酸化リン酸化過程における電子伝達複合体とH <sup>+</sup> -ATPsynthaseとの相互作用に関する研究
佐々木隆造	京都大学	造血因子の生産を制御する血液内物質の単離と構造解析
佐藤 英明	京都大学	優良家畜における潜在的卵巣卵の高度利用技術の開発について
清水 功雄	早稲田大学	光学活性昆虫フェロモンの合成研究
大津 隆行	大阪市立大学	新規イニフィタの開発と機能性アクリル樹脂材料の合成ならびに設計
竜田 邦明	慶応義塾大学	環境ポリケチドを用いるマクロリド抗生物質の生物有機化学的研究
斉藤 佑尚	東京工業大学	コラーゲンによる血小板の活性化を阻害するヒト由来のタンパク質
中野 長久	大阪府立大学	ユーグレナの仔稚魚飼料への応用研究

### 第7回 (1989年度)

受付順

川添 豊	名古屋市立大学	抗癌、抗ウイルス、抗菌活性を有する松かさ成分の構造研究
大庭喜八郎	筑波大学	アカマツのアイソザイムの遺伝地図の作成
黒田 宏之	京都大学	マツ樹幹に存在する糖鎖認識タンパク質「レクチン」と松枯れ
柴崎 正勝	北海道大学	昆虫摂食阻害物質・アザディラクチンの合成研究
高谷 秀正	京都大学	光学活性をもつ生理活性物質の新しい高効率合成法の開発
伊藤 健児	豊橋技術科学大学	三座窒素系C <sub>2</sub> キラル不斉修飾剤を利用する触媒的不斉合成
田代 康介	九州大学	肝傷害に伴う肝再生増殖因子 (HGF) の合成誘導機構
山本 嘉則	東北大学	がんの中性子治療に有効なB-10キャリアーの分子設計
平間 正博	東北大学	DNA切断機能を有するネオカルジノスタチン (NCS) 様分子の人工合成とそのバイオサイエンス
林 京子	富山医科薬科大学	カヤの果実に含まれる抗ウイルス活性物質の単離及びその構造決定
杉本 悦郎	京都大学	脂肪細胞の形成を制御する生体内物質の単離と構造解析
杉野目 浩	北海道大学	新しい選択的有機化学プロセスの開発と生理活性分子の高効率合成への応用に関する研究
池田 静徳	近畿大学	ユーグレナの特性を利用した海産仔稚魚の栄養素要求の解明に関する研究
梶原 忠彦	山口大学	海藻のアレロパシー物質の探索
荒川 信彦	お茶の水女子大学	高度不飽和脂肪酸ビタミンCエステル生理効果
佐藤 史衛	東京工業大学	ジヒドロキシロイコトリエン、ヘポキシリンおよびトリオキシリンおよびそれら誘導体の合成とその生理活性
福沢 晃夫	北海道大学	シスト線虫の孵化促進物質に関する基礎および応用研究
貫名 学	山形大学	植物病原真菌の生活環制御物質に関する探索研究
児玉 治	茨城大学	罹病イネの産生するフラボノイドの病害抵抗性に関する研究
中野 長久	大阪府立大学	ユーグレナの仔稚魚飼料への応用研究
小林 孝嘉	東京大学	新しい測定法による大きい非線形光学定数をもった有機化合物の探索
柳田 祥三	大阪大学	ペルフルオロ多環芳香族誘導体の光機能に関する研究
村橋 俊一	大阪大学	脂肪族炭化水素の新規触媒的酸化反応の開発と合成的応用に関する研究
山口 和夫	神奈川大学	末端にリン脂質を持つテレケリックポリマーによる生体膜と類似の表面構造を持つ材料の作製
平尾 明	東京工業大学	SH基を含む構造の明確な新規ブロック共重合体の合成とそれらの金表面上での挙動に関する研究
藤平 正道	東京工業大学	人工光合成LB膜の研究
戸田芙三夫	愛媛大学	分子認識包接材料

### 第8回 (1990年度)

受付順

尾島 十郎	富山大学	新規有機非線形光学材料の開発を目的とする大環状共役化合物に関する基礎的研究
小林 淳一	北海道大学	イオンチャンネルの解明に役立つ生理活性ペプチドの探索研究
池川 哲郎	国立がんセンター	高等植物由来の新制癌剤に関する研究
田中 三男	岡山理科大学	セルラーゼの基質への吸脱着特性に基づく不溶性セルロースの加水分解機構の解明
酒井 浄	九州大学	(一) ーリモーネンからカバーサイクリンへの交換
平塚 寿章	旭川医科大学	新しく沖縄産海綿より発見された生理活性ペプチドの探索研究とその筋収縮分子機構解明への応用
中村 英士	北海道大学	海洋微小生物の示す生物リズムの分子機構に関する研究
金澤 昭夫	鹿児島大学	微粒子人工飼料素材としてのユーグレナの活用

氏名	所属機関	研究課題
内本喜一朗	京都大学	光学活性β-ラクタム合成のための新方法の開拓
魚崎 浩平	北海道大学	固体表面への機能性分子層の形成を目的とする有機化合物の設計と合成
阿部 善作	九州大学	マツ材中の脱樹脂作用成分の単離とその脱樹脂作用機作および高性能脱樹脂作用剤の開発
都甲 潔	九州大学	脂質膜を用いた化学感覚素子の研究
石津 浩二	東京工業大学	ブロック共重合体相分離構造の橋かけ反応による高分子ミクروسフェアの合成
佐治 哲夫	東京工業大学	建染法の技法を模した電解による有機薄膜の作製
細見 彰	筑波大学	不安定化学種等価体として機能する新規有機ケイ素反応剤の合成設計と生理活性化合物合成に関する研究
岡本 佳男	名古屋大学	キラルな空孔を有する高分子ゲルの合成と不斉識別能に関する研究
栗田雄喜生	横浜国立大学	フォトクロミックな化合物フルギド類の光記録材料への応用
米山 宏	大阪大学	フォトクロミック機能を有する導電性高分子膜の開発
小松 満男	大阪大学	機能性材料を指向する多官能性複素多環系の分子設計
石川 満夫	広島大学	高電導性、および高光感応有機ケイ素ポリマーの合成と性質
森永 力	広島大学	アカマツとマツタケ菌共生関係の解明—その分子生物学的アプローチ
小田 順一	京都大学	生理活性ペプチド合成酵素の構造解析と合成反応への利用
山田 秀明	京都大学	新触媒、ニトリルヒドラーゼの生理活性アミド合成への応用とその作用機作の解明
小清水弘一	京都大学	アフリカ熱帯林における霊長類薬用植物の生理活性成分
小林 一三	東京大学	細胞内遺伝子組換えの機構解明とそれに基づいた遺伝情報改変技術の開発
深水 昭吉	筑波大学	アデノウイルス初期遺伝子産物 (E1A) による、生理活性ペプチド・アンジオテンシン前駆体遺伝子の転写活性化機構に関する研究
山岡 亜夫	千葉大学	高感度可視レーザー記録用フォトポリマーの研究

### 第9回 (1991年度)

受付順

富田 一郎	信州大学	フェロモン分子の幾何構造の活性発現に及ぼす影響
中西 康夫	大阪大学	コラーゲンをはじめとする細胞間マトリックス成分の生理活性
辻 二郎	岡山理科大学	パラジュウム触媒を用いる生理活性物質の合成研究
臼井 博明	東京農工大学	イオン化蒸着法による機能性高分子薄膜の合成
片岡 一則	東京理科大学	リンパ球賦活化能を有する合成高分子 (人工レクチン) の分子設計
大久保恒夫	京都大学	ポリスチレン超微粒子の新規光学材料への展開
中澄 博行	大阪府立大学	マレオピマール酸の有効利用とその有機非線形光学材料への応用
和田 正徳	鳥取大学	2,6-ジメトキシフェニルカルビノールの合成と反応
和泉 好計	鳥取大学	C <sub>1</sub> 微生物の水酸化アミノ酸生産への利用とその酵素化学的、分子遺伝学的研究
石田 貴文	東京大学	マツ抽出物の生体防御作用について
井上 誠一	横浜国立大学	カンナビノイド系生理活性化合物の高効率合成法の開発
村井 真二	大阪大学	有機ケイ素材料およびその原料の新合成法の開発
吉野 勝美	大阪大学	絶縁体金属転移に伴う導電性高分子の高次構造変化とその機能応用に関する研究
稲木 良昭	大阪大学	チミンの互変異性を利用した化学増幅型レジスト
西山 久雄	豊橋技術科学大学	プロスタグランジン様骨格新規合成法と不斉誘導へのアプローチ
山田 静之	名古屋大学	海洋生物由来の生理活性物質の構造と合成
岩村 俣	京都大学	アスパラガス実生における花芽誘導と二次代謝制御機構との相関に関する研究
伏木 享	京都大学	食物による膵酵素分泌機構の解明
高杉 光雄	北海道大学	アブラナ科植物の産生するファイトアレキシンに関する生物有機化学的研究
鈴木 章	北海道大学	生理活性物質合成を指向した選択的炭素-炭素結合形成反応
<b>(2010年ノーベル化学賞受賞者)</b>		
小倉 文夫	広島大学	新しい電導性有機化合物の合成研究
金森 敏幸	早稲田大学	高分子透析膜の溶質透過現象に関する新規理論の構築
斎藤 礼子	東京工業大学	コアシェル型ミクروسフェアによるマイクロ相分離構造制御と電子材料への応用
鈴木 孝紀	東北大学	分子間相互作用を特徴とする電子受容体のCT結晶の光化学
田村 泰	千葉大学	老人性痴呆症におけるω-3多価不飽和脂肪酸の予防治療効果
室伏 旭	東京大学	ent-カウレン生合成酵素の単離とその遺伝子のクローニング
水野 健作	九州大学	肝細胞増殖因子 (HGF) の作用機構の解析
花岡 文雄	理化学研究所	哺乳類細胞の細胞周期進行および染色体複製を修飾する生理活性物質に関する研究
神崎 浩	岡山大学	マツ材線虫病に対する誘導抵抗性の化学的解明

	名 氏 関	機 属 所	題 課 究
伊與田正彦	東京都立大学		導電性および強磁性有機材料を目的とする新規パイ電子系の開発に関する研究
山口 幸一	兵庫県立工業技術センター		ポリフェニレンエーテル樹脂とポリオレフィン系樹脂の高性能ポリマーアロイの開発
菊地慎太郎	室蘭工業大学		微生物による海洋毒性化合物の構造変換と分解に関する研究

## 第10回 (1992年度)

受付順

山本 浩司	大阪府立大学		電導性有機材料の開発を指向した新しい非平面型縮合芳香族に関する合成研究
新家 龍	神戸大学		没食子酸の発酵生産法の確立と副産物の利用・開発
大澤 俊彦	名古屋大学		マツなどの未利用植物資源からのフリーラジカル制御因子の検索と機能
長崎 幸夫	東京理科大学		電子線レジスト材料を目指した新規有機金属ポリマーの創成
川井 浩史	北海道大学		褐藻類イワヒゲおよびツルモの性フェロモンの研究
山村 庄亮	慶応義塾大学		植物の感覚と運動に関する化学的研究
斉藤 和季	千葉大学		薬用植物二次代謝の分子生物学とバイオテクノロジー
後藤 雅宏	九州大学		界面活性剤-酵素複合材料の設計と生理活性物質の光学分割への応用
橋 燦郎	愛媛大学		生物的処理によるマツ科樹木から製造された機械パルプの光による色戻り抑制
酒井 裕	京都大学		自然環境を利用した特異的害虫駆除システムの構築
白石 進	九州大学		DNA分子マーカーによるクロマツのジーンマッピング
桐村光太郎	早稲田大学		微生物酵素による新規な機能性糖質の合成
柿園 俊英	広島大学		酸化的ストレスによって誘発される緑藻のカロチノイド生合成制御系の解明
生越 久靖	京都大学		ユビキノン類縁体と機能性ポルフィリンの分子間相互作用系の構築
玉井 康文	東北大学		軸不斉1,1'ビナフタレン骨格を有する高分子薄膜の調製と光学異性体の超精密分離への応用
福田 健二	東京大学		マツ材線虫による木部柔細胞の細胞学的変化
高岸 徹	大阪府立大学		温度感受性マイクロカプセルの開発
正山 征洋	九州大学		植物培養細胞・組織による大麻成分の代謝研究
城田 靖彦	大阪大学		アモルファス分子材料の創出
大門 弘幸	大阪府立大学		線虫対抗植物におけるAgrobacterium rhizogenesによって誘導した毛状根からの植物体の作出と農業生態系での利用に関する研究
池田 龍一	筑波大学		一次元鎖状錯体の電気伝導性への有機アミン配位子の影響
小西 久俊	鳥取大学		超単分散スターバースト型高分子の合成に関する研究
鈴木 孝治	慶応義塾大学		新規マグネシウムイオンホア分子の設計、合成と高性能化学イオンセンサーへの応用
三上 哲夫	北海道大学		ミトコンドリア遺伝子の制御とハイブリッド育種への応用に関する基礎研究
木方 洋二	名古屋大学		メルクシーマツ(Pinus merkusii)の炭酸ガス固定能力に関する研究
明石 満	鹿児島大学		マクロモノマーを用いた機能性超微粒子の作製
市川 善康	名古屋大学		蛋白脱リン酵素阻害物質の有機化学的研究
竹中 克彦	東京工業大学		電子供与性、および電子吸引性の置換基を有する2-シリル置換-1, 3-ブタジエン誘導体の合成と重合制御
藤原 尚	筑波大学		多中心高配位有機ヘテロ元素化合物の構築と機能化
川田 勇三	茨城大学		極性置換基を導入したBEDT-TTFの合成とその分子配列
寺本 正明	京都工芸繊維大学		溶媒抽出法および液膜法による高度不飽和脂肪酸の分離精製に関する研究
東稔 節治	大阪大学		植物毛状根細胞を用いた天然有用物質の連続生産バイオリアクターシステムの開発

## 第11回 (1993年度)

受付順

清水 昌	京都大学		マツ種子の油脂に含まれる希少脂肪酸の生合成と有用高度不飽和脂肪酸への微生物変換
馬場 威	大阪府立大学		松の実外皮由来酸性多糖類による免疫細胞の活性化機構
山本 福壽	鳥取大学		菌根が生成する生理活性物質がクロマツの成長及び乾燥ストレス耐性に及ぼす影響
坂井 克己	九州大学		マツ属培養細胞による抗酸化性物質の生産とその制御に関する研究
門田 功	東北大学		海洋産ポリエーテル系天然物の合成とその生理活性に関する研究
長谷川宏司	筑波大学		植物由来の新規アレロパシー物質に関する研究
難波 成任	東京大学		植物組織間移行に関与するタンパク質の機能に関する研究
諸岡 良彦	東京工業大学		植物の光合成に関与する非ヘム鉄金属タンパク質の構造と機能
林 利光	富山医科薬科大学		藻類を素材とする新規抗エイズ薬の開発
高部 啓彦	静岡大学		酵素による不斉導入反応を利用した生理活性リグナン類の合成研究
豊田 章子	名古屋大学		Arabidopsis thalianaにおける挿入変異体作製法の開発と変異体を用いた植物の形態形成機構の研究

氏名	所属機関	研究課題
平田 収正	大阪大学	抗腫瘍性アルカロイドvinblastineの生合成を促進する近紫外光の作用機構に関する研究
上地 真一	神戸大学	キラルテルペン物質の添加によって誘起されるリパーゼの触媒機能の向上効果
畑 信吾	姫路工業大学	ダイズ窒素固定根粒特異的遺伝子 (Late Nodulin遺伝子) の構造と発現様式の解明
大森 斉	岡山大学	テルペン系化合物を中心とする植物起源のアレルギー抑制剤の開発
樋口 隆一	九州大学	キラヤ皮の生理活性トリテルペノイドサポニンの化学的研究
吉田 孝	北海道大学	抗エイズウイルス機能を持つ硫酸化アルキルキトオリゴ糖の合成
高橋かず子	東北大学	[3] ラジアル型電子受容体を構成要素とする新規有機電導体の開発
久保田俊夫	茨城大学	トリフルオロ乳酸誘導体の生体膜透過性効果に関する研究
赤阪 健	筑波大学	新しい有機ケイ素フラレン類の創製と機能
武田 裕行	千葉大学	プロトン付加光学活性アミノ酸イオンの界面透過に対するキラルクラウンエーテルの促進効果 (光学的分割能力) 水飽和ニトロベンゼン中における錯体安定度定数の決定
平沢 泉	早稲田大学	水溶液系における板状晶マンデル酸の成長過程に関する研究
大須賀篤弘	京都大学	ポルフィリン多量体分子デバイス開発のための基礎的研究
北川 敏一	京都大学	C <sub>60</sub> 骨格を持つ新しい機能性材料の設計と合成に関する研究
戸部 義人	大阪大学	リチウム選択的イオノフォアの合成とイオン選択電極への応用
山田文一郎	大阪市立大学	フルオロアルキル鎖とオリゴエチレンオキシ鎖をもつ新規アクリルモノマーから液晶ポリマーの生成
浜地 格	九州大学	糖鎖認識・応答能を有する人工タンパク質素子の開発
染川 賢一	鹿児島大学	環化付加反応の制御による抗ウイルス性炭素環ヌクレオシドの合成
奥山 治美	名古屋市立大学	ドコサヘキサエン酸 (DHA) によるアレルギー反応性、免疫担当細胞機能の制御
折居 忠夫	岐阜大学	先天代謝異常症および小児アレルギー疾患におけるドコサヘキサエン酸 (DHA) の病態と治療効果

## 第12回 (1994年度)

受付順

大井 洋	筑波大学	酸化還元系触媒を用いたマツ科樹木の脱リグニン機構
大木 章	鹿児島大学	トール油および粗トール油の石炭-水混合燃料 (CWM) 製造への応用
坪井 貞夫	岡山大学	マツの害虫の駆除に関する研究
宮下 正昭	北海道大学	トウモロコシの宿主特異的毒素PM-トキシンの精密合成研究
松永 公浩	東北大学	生薬由来の生理活性成分に関する化学および薬理学的研究
上村 大輔	静岡大学	渦鞭毛藻の培養によって得られる生物活性物質に関する研究
丸岡 啓二	名古屋大学	新しい抗癌剤としてのタキソールの合成研究
三芳 秀人	京都大学	花芽誘導物質のミトコンドリアエネルギー代謝系に及ぼす影響に関する研究
木村 吉伸	岡山大学	植物細胞由来の糖鎖修飾酵素群を糖鎖工学へ応用するための基礎研究
射場 厚	九州大学	△6脂肪酸不飽和化酵素遺伝子の導入による高等植物を用いたγ-リノレン酸の多量生産
宇山 浩	東北大学	ペルオキシダーゼ触媒による新規機能性ポリフェノールの合成
岡戸 信男	筑波大学	環境要因 (栄養) による脳の可塑性障害・細胞死と修復
黒田 一幸	早稲田大学	無機層状結晶層間への機能性有機物質のインターカレーションと機能発現
友岡 康弘	東京理科大学	中枢神経系高次構造形成のメカニズムの解析
生越 専介	大阪大学	分子認識機能を有する有機金属錯体の合成と機能性有機材料への応用
水野 一彦	大阪府立大学	14族有機金属化合物の特性を利用する刺激応答性有機材料の開発
大久保政芳	神戸大学	ミクロンサイズの単分散複合高分子微粒子の合成とその異相構造制御に関する研究
師井 義清	九州大学	炭化水素イオンと炭化弗素イオンからなるイオン性界面活性剤のマイクロエマルジョン形成への応用
A.G.Ratray	立命館大学	光合成細菌をモデルとする新しいエネルギー・電子移動媒体に関する研究
印南 敏	東京農業大学	ドコサヘキサエン酸の機能と摂取適量の評価に関する基礎的研究
林 潤一	杏林大学	多価不飽和脂肪酸EPAが実験的高脂血症家兔の赤血球変形能に及ぼす効果

## 第13回 (1995年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
竹本 正	大阪大学	ロジン系フラックスを用いた高信頼性Pbフリーマイクロソルダリングの研究
柴田 久夫	信州大学	キノコの有用物質生産に関わる菌根成分に関する研究
濱田 康正	千葉大学	イネ科植物由来のphytosiderophoreの有機化学的研究
中田 雅久	早稲田大学	新規不斉触媒の開発とそれを利用する生理活性化合物の合成
柳澤 章	名古屋大学	アリル型金属反応剤を用いる1,5-ジエン化合物の高選択的合成
町田千代子	名古屋大学	トランスポソンのはさみうちによる遺伝子クローニング法の確立
大谷 文章	京都大学	半導体光触媒反応による植物由来ピペリジンアルカロイド類の化学合成に関する研究
田中 歩	京都大学	クロロフィルb合成酵素の遺伝子の単離とクロロフィルa/b比の調節機構
林 秀則	愛媛大学	遺伝子改変による植物の高温耐性と塩耐性の改変
藤木 幸夫	九州大学	ペルオキシソーム形成異常変異細胞を用いたフィトールおよびフィタン酸代謝異常症の研究
西出 宏之	早稲田大学	共役骨格に結合したフェノキシラジカルの合成と磁気機能に関する研究
浜崎 智仁	富山医科薬科大学	DHA濃縮魚油による攻撃性の抑制
茶谷 直人	大阪大学	遷移金属錯体を触媒とするエンイン骨格再配列反応
長澤 透	岡山大学	微生物によるピリジン環の位置特異的水酸化反応
久枝 良雄	九州大学	超分子化によるビタミンB <sub>12</sub> 人工酵素の分子設計
斎藤 潔	桐蔭学園横浜大学	リグニンから誘導されるポリエステルの合成
内海 俊彦	山口大学	好中球の刺激応答性活性酸素生成に対するドコサヘキサエン酸 (DHA) の作用
中村 尚武	立命館大学	フェロセン含有液晶の誘電的研究

## 第14回 (1996年度)

受付順

田中 浩雄	九州大学	新規ロジン系中性サイズ剤の創製と作用機構の解明
田沼 靖一	東京理科大学	松かさ由来リグニン配糖体によるアポトーシス誘発機構の解析
小嶋 聡一	理化学研究所	サポニンによる血管内皮細胞の機能調節-サポニンを使った血管新生抑制のメカニズム解明-
松永 是	東京農工大学	$\omega$ 3高度不飽和脂肪酸合成遺伝子の検索とそのクローニングによる新規藍藻の作成
橋本貴美子	慶應義塾大学	宿主特異的植物毒素を用いた毒素受容体の研究
黒川 昌彦	富山医科薬科大学	解熱作用を示す葛根湯の方剤としての有効性の解析
宮川 恒	京都大学	オリゴ糖類による植物二次代謝調節機構に関する研究
森本 善樹	大阪市立大学	植物起源ポリエーテル系化合物の合成研究及びその機能解明と人工分子系の構築
桔梗 伸明	University of Cambridge	アフリカツメガエル卵抽出液中における、体細胞核の再構成の解析
小久保謙一	早稲田大学	透析膜の溶質透過性の高機能化に関する研究
増田 秀樹	名古屋工業大学	水素結合と $\pi$ -d電子系を組み合わせた有機-無機複合体機能性材料の開発
伊藤 義勝	京都大学	ジカルボン酸およびメタルをリンカーとして利用した反応性超分子結晶の創製
平尾 俊一	大阪大学	新規錯体系レドックス機能材料の開発
池田 功	大阪大学	ベシクルを形成する新規両親媒性化合物の分子設計と機能
八木 繁幸	大阪府立大学	不斉誘起連動型アロステリズムを利用した不斉化学種認識レセプターの開発と分子認識材料への応用
圓藤紀代司	大阪市立大学	アクリルアミド系ポリマーの構造制御と高分岐スターポリマーの合成に関する研究
福田 明德	大阪市立工業研究所	ダイマー酸誘導体による新規な高性能熱硬化性樹脂システムの開発とその応用に関する研究
戸谷洋一郎	成蹊大学	高度不飽和脂質に対する各種天然含窒素化合物の酸化防止機能の解明

## 第15回 (1997年度)

受付順

磯貝 明	東京大学	ロジン-アルミニウム化合物系サイズ剤を用いた内添および表面サイズ処理における紙のサイズ性発現機構の解析
及川 英秋	北海道大学	トマト茎枯病菌産生宿主特異的毒素AAL-toxinの宿主識別機構・精密分子プローブを用いた受容体の決定
遠藤 泰之	東京大学	フォルボール・テレオシジン活性構造に基づくプロテインカイネース活性化分子の設計と合成
中込和哉	富山医科薬科大学	紫蘇抽出液中の新規抗アレルギー物質研究
三田 悟	静岡大学	青果物・花卉におけるエチレンの検知の分子機構に関する研究
石原 享	京都大学	エンバクにおけるファイトアレキシン合成経路とその調節機構の解明

氏名	所属機関	研究課題
正山 征洋	九州大学	モノクローナル抗体を用いた薬用人参の新薬理活性成分の新規探索
中村 浩之	東北大学	カルボランを含む新規機能性高分子材料の開発
逢坂 哲弥	早稲田大学	電気化学法を利用した新規バイオセンサーの設計
中條 善樹	京都大学	脂肪酸誘導体の新規用途開発…有機/無機ハイブリッド材料
野島 正朋	大阪大学	オゾン分解を鍵とする環境保全型界面活性剤の開発
森島洋太郎	大阪大学	両親媒性高分子の分子設計による会合特性の制御
杉本 豊成	大阪府立大学	次世代有機磁石の作成と携帯電話・電子機器磁気シールド材料への応用
大内 幹雄	姫路工業大学	タリウムイオン選択機能性超分子化合物の開発
黒島 晨汎	旭川医科大学	ドコサヘキサエン酸およびアラキドン酸の熱産生器官・褐色脂肪組織における役割に関する研究
魚住 泰広	名古屋市立大学	両親媒性固相担持触媒による水中不斉反応
高田 朋典	桐蔭横浜大学	高強度・高耐水性ポリマー・石こう複合材料の開発と応用
丹羽 治樹	電気通信大学	日本産発光ゴカイの新規生物発光系の単離と発光機能評価

### 第16回 (1998年度)

受付順

廣瀬 敬治	大阪大学	新しい人工受容体基本構造の創出とそれを用いた機能性有機材料開発
西脇 永敏	大阪教育大学	新しい方法論による機能性含窒素複素環骨格の分子設計
角岡 正弘	大阪府立大学	高分子光塩基発生剤を利用する新規な光架橋および光硬化システムの開発と高感度光感性高分子の創製
候 徳興	鹿児島大学	ブルーベリー果皮色素の細胞癌化抑制作用およびその遺伝子機構
北岡 卓也	九州大学	ロジン系エマルジョンサイズ剤による表面サイズ処理システムの構築
石川 雄一	九州大学	天然脂質カルジオリピンの生理活性の起源について
池田 篤志	九州大学	高次フラレンの新規精製法の確立
小堤 保則	京都大学	冬虫夏草由来免疫抑制物質の耐性獲得に関与する酵母プロテインキナーゼに関する研究
増田 俊夫	京都大学	エレクトロルミネッセンス材料としての新しい置換ポリアセチレンの設計、合成及び特性の解明
吉見 靖男	芝浦工業大学	分子インプリントを用いた体液監視用センサーの開発
長谷川宏司	筑波大学	松かさ由来のアレロパシー物質に関する研究
小野 拓邦	東京大学	ロジン/天然ゴム系における粘着特性の系統的研究
橋本 祐一	東京大学	環状イミドをプロトフォアする生理活性物質の構造展開と活性拡張研究
木地 實夫	鳥取大学	高効率パラジウムおよび希土類錯体触媒の創製と不飽和脂肪酸類の合成、環化、異性化反応への応用
西口 郁三	長岡技術科学大学	芳香族多価カルボン酸誘導体の電子移動型還元反応をキーステップとする特異機能物質の創製
石浦 正寛	名古屋大学	生物時計タンパク質Kaiの機能と植物における探索
川月 喜弘	姫路工業大学	低分子・高分子液晶複合体からなるフォトリフレクティブ材料の研究
坂上 宏	明海大学	松かさポリフェノールとビタミンCの相互作用:歯科領域への応用

### 第17回 (1999年度)

受付順

田谷 正仁	大阪大学	植物毛状根をセンシングツールとして用いる除草剤評価システムの開発
垣内 史敏	大阪大学	遷移金属触媒による炭素-水素結合のオレフィンへの付加を利用した新規炭素-炭素結合生成反応の開発
森 直	大阪大学	キラルなロジン酸誘導体を用いる新しい不斉光誘起電子移動反応に関する研究
松川 公洋	大阪市立工業研究所	機能性ケイ素ポリマーを用いたハイブリッド材料の開発
木原 伸浩	大阪府立大学	環状アミド認識部位とそれを基にしたInterlocked化合物の構築及びその新規材料への展開
河野 健司	大阪府立大学	デンドリマーを用いる環境応答性ナノカプセルの創製
片桐 利真	岡山大学	フッ素の効果をj利用した不斉認識材料の開発
林 高史	九州大学	環状テトラピロール系金属錯体の合成と新規触媒材料としての応用
大東 肇	京都大学	インゲノールをリードとした新しい薬剤の開発
西田 友昭	静岡大学	不飽和脂肪酸をMnP反応のメディエーターとするパルプ残留リグニンおよび環境汚染物質の効率的な分解
谷田貝光克	東京大学	マツ属樹種抽出成分の生物活性特性
山根 久和	東京大学	イネ培養細胞のフィトアレキシン生合成酵素遺伝子の単離と発現制御機構の解明
菊地 和也	東京大学	生細胞蛍光プローブを用いた生理活性物質の生きた状態における作用解析
石曾根 隆	東京工業大学	ルイス酸の添加による極性モノマー類のアニオン重合系の安定化と反応制御



氏名	所属機関	研究課題
渡邊 肇	東北大学	植物ホルモンアブシジン酸(ABA)の成長促進機構の解明
斎藤 肇	姫路工業大学	膜蛋白質を利用した新規センサーの開発
大坪 徹夫	広島大学	機能性分子ワイヤの開発研究
久保 友彦	北海道大学	被子植物ミトコンドリアtRNA遺伝子構成の多様性はアミノアシル化酵素の多様性を意味するか?
林 昌彦	山口大学	糖質化合物を含む機能性有機材料の開発
辰巳 敬	横浜国立大学	チタノシリケートによるマツ精油成分の選択的酸化反応
常田 聡	早稲田大学	グラフト重合法を利用した微生物固定化用機能材料の開発

### 第18回 (2000年度)

受付順

田中 耕一	愛媛大学	ロジンをキラル源とする光学活性ホストの開発
多田 全宏	東京農工大学	強い抗MRSAおよび抗VRE活性を有するキノンメチド型ジテルペンをを用いた新しい殺菌方法の開発
清末 知宏	香川大学	ゲノム情報を利用した新機能獲得型植物の作出
石橋 正巳	千葉大学	熱帯性未利用植物を素材とした新しい癌化学療法剤リード分子の探索
中山 亨	東北大学	aureusidin synthaseの触媒機構の解明とオーロンの生理作用の開拓
森本 善樹	大阪市立大学	スクアレン由来ポリエーテル類の細胞毒性発現機構解明への化学合成アプローチ
東田 千尋	富山歯科薬科大学	インド生薬Ashwagandha (Withania somnifera) 中の神経回路網再生因子一作用機序の解明と抗痴呆薬への展開
大島 吉輝	東北大学	自然免疫機構に影響を及ぼす新たな天然分子の探索
木越 英夫	筑波大学	わらびの発癌物質に基づく新規DNA切断分子の合成と反応
平賀 勲	北海道大学	植物細胞でのタンパク質大量生産系の開発
中村 光伸	姫路工業大学	光反応による新しい多重応答分子系の開発に関する研究
中辻 洋司	大阪大学	キラリティーを識別する新規機能性物質の分子設計とその利用
木野 邦器	早稲田大学	アミノ酸代謝酵素の進化分子工学的機能改変とケト酸の合成研究
横山 泰	横浜国立大学	超分子不斉有機フォトクロミック材料の創製
近藤 輝幸	京都大学	触媒的炭素結合切断/骨格再構築反応による新規機能性有機材料モノマーの創製
小林 長夫	東北大学	1-および2置換型テトラアザポルフィリン・フタロシアニンの合成と物性
山田 淳	九州大学	次世代太陽電池用有機光電変換材料の創製
直田 健	大阪大学	水車型有機金属分子の回転制御に基づく分子時計の開拓
平尾 明	東京工業大学	官能基の導入位置と個数が厳密に制御された新規官能基化ポリマーの合成と自己組織化
吉澤 秀和	岡山大学	磁場応答性マイクロカプセル化表示素子の構築

### 第19回 (2001年度)

受付順

井上 明久	東北大学	錫及び銅の微粒子製造のための基礎的研究
萩原 久大	新潟大学	植物由来の高血圧症対応テルペノイドの合成
小林 進	東京理科大学	NF- $\kappa$ B阻害活性を有するディパーシホリンの合成研究
前崎 直容	大阪大学	バンレイシ科植物由来の抗腫瘍活性成分アセトゲニン類の合成研究
石川 勉	千葉大学	エイズ治療薬に向けたCalophyllumクマリンの合成的供給法の確立
菅井 俊樹	名古屋大学	新しい磁性材料としての金属内包炭素オニオンの研究
宮坂 武寛	川崎医科大学	生体内スーパーオキシドセンサーの開発
大塚 寛治	明星大学	高速デジタル信号伝送線路構造とそれを実証するための回路システムの研究
縄舟 秀美	甲南大学	銅ナノ粒子を利用した銅/ポリイミド樹脂界面のナノスケール接合プロセスの開発
山口 智彦	産業技術総合研究所	散逸構造を経由する金属ナノ粒子の自己集合に関する研究
村上 正紀	京都大学	次世代Si半導体デバイス用の高性能Cu配線材料の開発
久保 雅敬	三重大学	環状マクロモノマーを用いたトポロジカルゲルの創製
南方 聖司	大阪大学	有機材料を指向した高付加価値複素環合成法の開発
杉江他曾宏	姫路工業大学	プラズマ処理による炭素材料への表面有機官能基の導入
浅尾 直樹	東北大学	有機ケイ素高分子材料の革新的精密合成法の開発
斉木 利幸	筑波大学	ナノスケールの機能性分子カプセルの創製
新名主輝男	九州大学	有機および有機・無機ハイブリッド新材料として [3n] シクロファン類およびそれらの金属錯体に関する研究

## 第20回 (2002年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
南光 浩毅	ジョージア工科大学	ロジンサイズ剤の定着状態の可視化によるサイズ機構の解明
三浦 佳子	名古屋大学	生分解性糖鎖高分子の酵素化学的合成と生体機能の発現
赤井 周司	大阪大学	多置換ベンゾフラン系化合物群の構造多様性を指向した汎用合成法の開発研究
森田 博史	北海道大学	抗がん剤リードとしてのcelogentin類縁体の合成研究
青柳 秀紀	筑波大学	人工細胞壁を装着したイチイ培養プロトプラストを用いたタキソールの高速度生産システムの開発
本間 敬之	早稲田大学	電気化学的手法によるシリコン表面への新規機能ナノ構造体形成に関する研究
進藤 裕英	東北大学	MEMS・ナノデバイス設計のための電子複合材料の電気破壊・メゾ力学特性評価
古賀 健司	産業技術総合研究所	高導電性および耐酸化性をもつ銅合金ナノ粒子の探索
田中健太郎	東京大学	金属錯体により二重鎖を形成する人工DNAの構築
佐野 紀彰	姫路工業大学	水中アーク放電法による球状多層フラウン粒子の合成およびその超潤滑性の評価
大北 雅一	名古屋工業大学	エレクトロルミネッセンス素子構築への応用を指向した新規有機材料開発
鈴木 巖	東北大学	超分子形成に基づく外部刺激応答性ナノ微粒子の作製と機能評価
林田 修	九州大学	逆ベシクルの創製と機能開発
久保 由治	埼玉大学	光学分子センサー材料を指向したイソチオウロニウム基の分子認識化学
小島 秀子	愛媛大学	発光性有機ゲルの開発

## 第21回 (2003年度)

受付順

上垣外正己	名古屋大学	セルロース担持型金属触媒の合成と不斉場を活用した反応系の構築
船橋 靖博	名古屋工業大学	天然アルカロイド(-)-Sparteineとその構造異性体の酸化還元酵素活性中心モデルへの応用
村上 啓寿	大阪大学	薬用植物由来の活性天然物をシーズとする抗感染症リード化合物の創製
天尾 豊	大分大学	マツ由来のクロロフィル-aの機能化と光エネルギー変換材料への応用
石山 玄明	北海道大学	ブラジル産薬用植物を素材とした医薬資源の探索と開発
小舟 正文	姫路工業大学	圧電ファイバ/ポリマー複合体の開発
西川 宏	大阪大学	ナノ粒子を利用した導電性ペーストによる接合継手の高信頼性化
染谷 隆夫	東京大学	有機トランジスタを用いたフレキシブル大面積センサに関する基礎研究
柳原 英人	筑波大学	電子線描画によるクロム酸化物トンネル磁気抵抗素子の作製
隅田 泰生	鹿児島大学	生体分子コンジュゲートナノ粒子の創製と機能評価
田村 類	京都大学	キラル有機ラジカル液晶の合成と物性に関する研究
石原 一彰	名古屋大学	新規超強酸性有機材料の精密分子設計と応用
古田 弘幸	九州大学	共有結合で架橋されたN-混乱ポリフィリン多量体の合成および物性の解明
水野 稔久	名古屋工業大学	液晶性ポルフィリン誘導体を用いた非線形光学材料の開発
小坂田耕太郎	東京工業大学	有機金属-色素複合分子による刺激多重応答機能
武岡 真司	早稲田大学	タンパク質の重合制御による機能性ナノ材料の構築

## 第22回 (2004年度)

受付順

上田 実	東北大学	植物の活動電位発生に関与する生理活性物質
田代健太郎	東京大学	クロロフィルを用いたキラルフラウンの光学分割
中村 達	東北大学	白金-β-ピネン系を用いた触媒的炭素酸素結合付加反応の開発
末永 聖武	筑波大学	植物由来ジテルペン、ジョルキノライドDの合成と生体分子との反応
藤岡 弘道	大阪大学	百部根に含まれるStemonaアルカロイド類の合成研究
江前 敏晴	東京大学	エマルジョン型ロジンサイズ剤の紙面上粒子分布とマイクロサイズ度
森田 康之	九州大学	エレクトロニクスデバイスにおけるナノレベルの熱変形計測
岡田 至崇	筑波大学	自己組織化量子ドット超格子も作製と次世代高効率太陽電池
佐藤 寧	九州工業大学	ナノペーストを使用した、マイクロ波部品への実用化研究
菅原 義之	早稲田大学	ナノシート分散型高分子-誘導体セラミックスハイブリッドの合成
長瀬 博	北里大学	オピオイド受容体選択的薬物の設計・合成および薬理作用の解明
山村 初雄	名古屋工業大学	糖とアミノ酸からなる環境調和型材料の基盤創造：多点相互作用性精密キラル認識探究
近藤 満	静岡大学	有機-無機複合型ナノチューブの開発とその機能に関する研究
忍久保 洋	京都大学	水中で新規ポリフィリン類縁体の合成と機能
矢貝 史樹	千葉大学	弱結合による機能性色素の自己組織化とナノマテリアルへの展開
老田 達夫	京都工芸繊維大学	マロン酸誘導体を原料とする新規Gemini界面活性剤の合成とその界面物性の検討

## 第23回 (2005年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
上杉 志成	京都大学	温感を調節する天然有機化合物
小林 正治	大阪府立大学	生体調節機能を司るキノコ由来多環式天然物の全合成研究
竹本 佳司	京都大学	植物性アルカロイドの効率的合成を目指した新規複素環骨格構築法の開発
繁森 英幸	筑波大学	花成ホルモンの探索と化学構造の解明
長谷川 剛	筑波大学	植物の運動・光屈性を制御する鍵化学物質の機能発現の分子機構
着本 亨	京都大学	次世代パワーデバイス用電極材料の界面ナノ複合組織化に関する研究
木口 賢紀	東京工業大学	Ge系MOSデバイスのためのZrxGe1-xO4/GeOx/Geヘテロ構造の創製
前川 克廣	茨城大学	金属ナノ粒子レーザー焼結法による導電回路形成法の開発
唐 捷	物資・材料研究機構	カーボンナノチューブによるエレクトロニクス複合材料の開発
大井 貴史	京都大学	アミノ酸を素子とする生体材料への基盤構築：実用的不斉ストレッカー反応の開発
西田 純一	東京工業大学	高性能有機薄膜トランジスタを実現させる複素環型有機半導体の開発
佐々木健夫	東京理科大学	強誘電性液晶の交流電界応答の光制御に基づくホログラム形成の研究
池田 浩	東北大学	新概念有機ELを指向した高反応性開殻種の熱発光の機構解明
樋口 昌芳	物資・材料研究機構	精密有機/金属ハイブリッドナノ物質の創製と光・電子機能の解明
木田 敏之	大阪大学	シクロデキストリンの環骨格変換を利用した新規糖質系ホスト分子の開発
大塚 雅巳	熊本大学	新規DNA切断分子の創製とゲノム創薬への応用

## 第24回 (2006年度)

受付順

和田 健彦	大阪大学	植物由来キラル芳香族カルボン酸とアミンが形成するキラル錯体をin situ増感剤とする超分子不斉光反応系の創製
入江 一浩	京都大学	Daphnoretinをリードした抗ガン剤の開発
大槻 崇	千葉大学	難治性疾患の予防・治療薬開発に向けた天然小分子の探索研究
大森 健	東京工業大学	多官能生ポリフェノールの合成と生理活性評価に関する研究
佐藤 勝彦	東北大学	コンカナバリンAを用いたマイクロカプセルの調整と糖応答性
寺尾 潤	大阪大学	科学的手法を用いるビルドアップ方式によるナノ分子デバイスの作製
伊藤 和博	京都大学	薄膜表皮効果を用いた超微細LSI銅配線用薄膜バリア層自己組織化の研究
島田 敏宏	東京大学	層状物質ナノクラスターの電界発光素子への応用
森内 敏之	大阪大学	レドックススイッチング機能を有する機能性共役分子システムの開発
宇山 浩	大阪大学	松脂の特性を活かした環境に優しい植物性樹脂改質剤の開発
大江 浩一	京都大学	効率的カルベノイド発生法による有機電界効果トランジスタ材料の創製
西林 仁昭	東京大学	光学活性硫黄架橋二核ルテニウム錯体の合成とその触媒機能開発
土井 隆行	東京工業大学	新規バナナ型液晶化合物のコンビナトリアル合成法の開発
米澤 宣行	東京農工大学	高い耐薬品性の芳香族ポリケトンおよび超臨界流体との液々相分離を利用したその多孔膜化方法の開発
波多野 学	名古屋大学	超分子クラスター化技術を用いる含フッ素超強酸性有機材料の開発
薬師寺大二	姫路獨協大学	透析膜表面における親水化剤のナノ表面構造の解析
前田 大光	立命館大学	複合型配位ポリマーの創製とナノ構造制御

## 第25回 (2007年度)

受付順

門田 功	岡山大学	渦鞭毛藻が生産する超活性天然物シガトキシンの全合成研究
田浦 太志	九州大学	大麻成分によるアレロパシーのメカニズム解明
小西 玄一	東京工業大学	植物由来のフェノール誘導体を出発原料とするナノロッドの開発
張 功幸	名古屋市立大学	複素環の水溶性誘導体の実用的合成法の開発
岸 肇	兵庫県立大学	アルコール液化木質バイオマスを原料とする高耐熱エポキシ樹脂の合成と研究
北原 晴男	弘前大学	青森特産植物由来の化学物質に関する研究
細川誠二郎	早稲田大学	特異な構造を有する植物由来の生理活性物質の全合成研究
齊藤 文靖	大阪府立大学	フェロサイドウォールMOSFETの作成と不揮発特性の評価
工藤 宏人	神奈川大学	動的共有結合化学を基盤とした機能性樹脂の開発
今坂 公宣	九州大学	水中マイクロプラズマによるカーボンナノチューブ水溶化と複合材料への応用
中野 英之	大阪大学	フォトクロミック材料の単結晶表面における光誘起物質移動
梅山 有和	京都大学	可溶化カーボンナノチューブと種々の有機分子との複合化とその光電流発生
岩澤 哲郎	徳島大学	超分子相互作用を組み込んだ高度機能性触媒材料の開発研究
満身 稔	兵庫県立大学	キラル二次元金属錯体に基づくマルチフェロイクスの創製
大下 浄治	広島大学	ケイ素架橋π電子系を基幹とする新規有機電子材料の合成と機能解明

## 第26回 (2008年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
門川 淳一	鹿児島大学	イオン液体を利用する海洋植物由来の多糖系バイオマスからの新規エコマテリアルの開発
福原 学	大阪大学	植物性多糖類を用いるキラル超分子光化学への展開
増田 太郎	京都大学	植物フェリチンの金属特異性改変による新規重金属蓄積タンパク質の創出
高須 清誠	京都大学	高ひずみ構造をもつ生理活性テルペン類の短行程合成を可能とする触媒的連続反応の開発
金井 求	東京大学	植物由来脳機能改善物質の合成と医薬リード創出
内山 聖一	東京大学	ゴマ成分セサモールによる特異的な蛍光スイッチング機構を利用した高感度ラジカル検出
八木 俊介	京都大学	液相還元法による鉄族金属ナノ粒子形成プロセスの定量的制御と複合材料への応用
前田 将克	大阪大学	電子デバイス配線のためのCu/Sn/Cu固相接合機構
大越 慎一	東京大学	高性能ミリ波吸収磁性材料を用いた次世代高速無線通信用ファラデー素子の開発
柏木 行康	大阪市立工業研	配位高分子薄膜形成法の開発と光電変換デバイスへの応用
松原 浩	大阪府立大学	ペルフルオロアルキル基の電子求引性を活かした太陽電池素材の開発
高石 和人	理化学研究所	光学活性ピアセン類の合成と光機能化
狩野 直和	東京大学	第二周期元素の特性を活用した蛍光性物質の開発
尾谷 優子	東京大学	天然物スキャナホールドを利用したイオンチャンネル開口制御分子の創製
津田 明彦	神戸大学	メカニカルな物理刺激によるナノリアクターの触媒機能制御
森田 靖	大阪大学	オリゴイミダゾール類を配位子とする光学活性な三重ヘリケートの合成とポリマー化
小柳津研一	早稲田大学	キノイドポリマーの高次構造制御に基づく高速・大容量電荷貯蔵材料の創製
杉安 和憲	物質・材料研究	自己貫通した導電性高分子の合成法確立と発光生有機材料への展開

## 第27回 (2009年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
阿部 郁朗	東京大学	植物ポリフェノールの効率的酵素合成
猪股 智彦	名古屋工業大学	人口シデロフォアを用いた簡便・迅速な微生物検出システムの開発
青柳 裕	東京薬科大学	デヒドロアビエチン酸を創薬資源とする機能性医薬品シーズの創製
遊佐 真一	兵庫県立大学	麹由来の食用色素を用いた色素増感型太陽電池の開発
梅野 太輔	千葉大学	テルペン合成酵素の探索と機能進化法の開発
池田 裕子	京都工芸繊維大学	21世紀の天然ゴムーシンクロトロン放射光によりその強さの謎を探るー
武安 伸幸	理化学研究所	メタマテリアル構造の電磁誘起透明化を利用したセンサーの開発
松田 健児	京都大学	スイッチング分子を基盤とした分子スケールナノサイエンス
上西 啓介	大阪大学	はんだ・金属複合粒子の熔融特性と反応性制御
今井 喜胤	近畿大学	非古典的手法を用いた円偏光発光特性を有する拡張 $\pi$ 電子系超分子有機発光体の開発
山下 誠	東京大学	求核的ホウ素化を利用したオリゴアジン類の合成とn型半導体への応用
伊東 忍	大阪大学	生体触媒を範とする有機ー無機ハイブリッド酸化触媒の開発
池田 俊明	広島大学	らせんポリマーの構造制御を基盤としたRGB型発光素子およびナノ電磁石の開発
山口 茂弘	名古屋大学	元素相乗効果を基軸とした光機能性有機材料の創製
柴田 高範	早稲田大学	機能性有機ポリマーの創製を指向した化学活性パラシクロファン効率合成
黒星 学	岡山大学	水中で機能するリサイクル可能な有機還元剤の開発
武田 直也	早稲田大学	細胞の分化・極性を制御するナノ構造化高分子培養基盤システムの構築

## 第28回 (2010年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
青柳 里果	島根大学	植物生体内の分子分布計測法の開発
松島 良	岡山大学	低炭素社会の実現に向けた澱粉粒の高度利用に関する研究
佐々木千鶴	徳島大学	未利用の植物資源からの高付加価値物質の生産およびその新規利用法に関する研究
青柳 充	三重大学	天然リグニン誘導体直鎖型高分子リグノフェノールを原料とする構造制御型ネットワークポリマーの誘導
秀野 晃大	愛媛大学	製紙工場を有効活用した木質系バイオマスからのバイオリファイナリープロセスの構築のための要素技術開発
松田 靖弘	静岡大学	材料への展開を視野に入れた高分子の微量添加による合金の物性制御
生津 資大	兵庫県立大学	ナノレーザーと自己伝播発熱素材を用いたゼロエネルギー・デバイス実装技術の開発
鈴木 孝将	福岡大学	半導体表面上の多環芳香族分子の化学吸着構造と電気伝導特性に関する研究
鈴木 孝禎	名古屋市立大学	クリックケミストリーを利用した環境調和型ポリマー担持触媒の開発
網代 広治	大阪大学	残留農薬物を除去できる保水剤の開発

氏名	所属機関	研究課題
清水 正毅	京都大学	固体状態で高効率白色発光する高分子材料の設計と開発
伊丹健一郎	名古屋大学	カーボンナノチューブの完全化学合成を指向したシクロパラフェニレン類の合成
羽曾部 卓	慶應義塾大学	平面性有機色素の集積機能を利用した新規光電変換材料の創製
檀上 博史	甲南大学	分子接合素子を利用した機能性高分子材料の簡便作製法の開発
中西 尚志	物質・材料研究機構	無溶媒常温液状分子の開発と情報記憶媒体への応用
南 秀人	神戸大学	バイオマスを利用した機能性高分子微粒子創製法の開発

### 第29回 (2011年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
徳山 英利	東北大学	酸化-骨格転位カスケードの精密制御を基盤とした多環性高次構造アルカロイドの革新的合成
水垣 共雄	大阪大学	高機能性固体触媒を用いたバイオマス由来原料の高効率変換プロセスの開発
肥塚 崇男	京都大学	モノリグノール代謝経路を改変した易分解性木質バイオマスの開発
上高原 浩	京都大学	バイオマス資源由来多糖のみからなる低毒性界面活性剤の開発
森田 洋行	東京大学	"微細藻類 <i>Botryococcus braunii</i> の高度利用を指向したボツリオコッセン合成酵素のX線結晶構造解析と機能改変"
岡本 昭子	東京農工大学	低誘電率性の高強度・高耐熱性有機高分子材料の開発
佐藤 井一	兵庫県立大学	プリンテッド・エレクトロニクス用ナノ粒子インクの開発
齊藤 文靖	大阪府立大学	マイクロフローセルによるめっき添加物の吸着挙動解析と銅貫通電極作製過程の最適化
森 直	大阪大学	フューズドヘリセンの設計と合成
鷹巣 守	大阪大学	次世代型有機エレクトロニクス材料を志向した、新奇ヘテロ原子含有 $\pi$ 共役分子の創製
森崎 泰弘	京都大学	ホウ素クラスターを活用した有機エレクトロニクス材料の創出
本多善太郎	埼玉大学	フタロシアニンポリマー有機磁石の創製
西嶋 政樹	大阪大学	血清アルブミンを用いたエコケミカル生体超分子キラル光反応の創成
西長 亨	首都大学東京	高い透明性をもつ分子性導体の創製
網井 秀樹	群馬大学	高機能絶縁材料創製を目指したフッ素系シクロファン自在合成
張 浩徹	北海道大学	レドックス活性配位子を導入した3d金属水分解触媒の創成
吉村 倫一	奈良女子大学	環境負荷低減型の次世代両親媒性 dendritic 分子の開発

### 第30回 (2012年度)

受付順

氏名	所属機関	研究課題
菅原 達也	京都大学	海洋生物資源の高度利用を目指したカロテノイドによる血管新生制御と機構解明
朝熊 裕介	兵庫県立大学	マイクロ波照射によるエマルション化プロセスの構築～均一乳化理論の新展開～
久米 利明	京都大学	青ジソ由来カルコンの皮膚老化抑制作用に基づく高度利用に関する研究
淡川 孝義	東京大学	植物内生糸状菌ゲノムに基づいたリコポジウムアルカロイド生合成酵素遺伝子の探索およびアルカロイド高生産系の構築
大西 利幸	静岡大学	コンビナトリアルバイオケミストリー手法を用いた新奇ジテルペン化合物の創製
大久保勇男	物質・材料研究機構	エピタキシャル薄膜化技術による新しい熱電変換物質の創製
吉村 雅満	豊田工業大学	金属ナノ粒子の物性評価と熱伝導メカニズムの解明
川江 健	金沢大学	磁歪材-強誘電体複合構造を用いたエンジニアードマルチフェロイック材料の開発
菊池 文幸	兵庫県立大学	高性能・低価格な無機-有機ナノハイブリッドフェライトマグネットの開発
大山 陽介	広島大学	新規なD- $\pi$ -A型カテコール系色素を用いた高効率色素増感太陽電池の開発
鈴木 優章	千葉大学	骨格変換型N-フューズドペンタフィリンによる三次元 $\pi$ 拡張構造の創製
池田 太一	物質・材料研究機構	有機薄膜ナノエレクトロメカニカルシステムの開発
安田 誠	大阪大学	$\pi$ 骨格を金属周辺に配置した環境負荷低減型触媒の光機能化
細越 裕子	大阪府立大学	$\pi$ 共役を拡張した有機ラジカルによる高温分子磁石の開発
西原 康師	岡山大学	クロスカップリングを利用した共重合による有機薄膜太陽電池用素子の創製

## 第31回(2013年度)

順不同

氏名	所属機関	研究課題
藤井 秀司	大阪工業大学	バイオマスを利用した微粒子安定化エマルジョン粘着剤の開発
關 光	大阪大学	多様な植物セスキテルペノイドのコンビナトリアル合成
岡野 健太郎	東北大学	植物由来アコニチンアルカロイド類の合成研究
守屋 孝洋	東北大学	インドナガコショウ成分スクチホリアミドAの血管内皮賦活化作用における新規標的受容体の同定と作用機構の解明
武井 孝行	鹿児島大学	甜菜由来ペクチンを架橋剤として利用した医療用ヒドロゲルの開発
得平 茂樹	首都大学東京	微細藻類バイオマスの高度利用を目指したビタミンB12代謝工学
古賀 大尚	大阪大学	紙と紙抄き技術の応用によるフレキシブル電子デバイスの創製
山崎 和彦	茨城大学	銅マイクロ粒子トナーの開発とそのレーザ焼結特性の評価
鈴木 秀士	名古屋大学	ナノスケール表面元素分析法XANAMの固体内原子への適用
武田 洋平	大阪大学	リン元素を機能発現の鍵とする新規 $\pi$ 共役分子の開発
道信 剛志	東京工業大学	拡張型ポリアニリン誘導体の精密合成と有機デバイス応用
田中 一生	京都大学	省エネ有機ELディスプレイを指向した結晶化誘起型発光材料の開発
松尾 豊	東京大学	テトラセンイミドジスルフィドを配位子とする機能性有機金属錯体の合成
高坂 泰弘	大阪大学	素反応をプログラム化した重合反応による機能性アクリル樹脂の精密簡易合成
中野 幸司	東京農工大学	ねじれた $\pi$ 共役分子を基盤とする多機能性有機発光材料の開発
高瀬 雅祥	首都大学東京	ピロールの特異な反応性を利用した機能性 $\pi$ 共役分子の開発

## 第32回(2014年度)

順不同

氏名	所属機関	研究課題
矢崎 亮	九州大学	バイオマス資源としてのレプリン酸の化学選択的触媒的アミノ化反応を指向した $\alpha$ -アミノ酸合成法の確立
河井 重幸	京都大学	酸化還元とリアーゼ反応の最適化による巨大褐藻類バイオマスの高度利用
今野 博行	山形大学	アルツハイマー病診断薬と根本治療薬に向けた分子設計
佐藤 隆章	慶應義塾大学	バイオマス資源の水酸基無保護型分子変換の開発
大野 修	慶應義塾大学	藍藻由来新規小胞体カルシウムポンプ阻害剤による破骨細胞分化調節機構の解明
王 中長	東北大学	転位配列制御による量子細線の形成技術とその高密度化技術の開発
櫻井 庸明	大阪大学	絶縁体-半導体界面における局所電荷キャリア輸送特性の非接触評価技術の開発
鈴木 修一	大阪市立大学	ヘテロアセンを基盤とする新奇開殻 $\pi$ 電子系分子の開発
水野 潤	早稲田大学	高柔軟性・多孔質木炭を利用した機能性デバイスの用途開発
磯田 恭佑	東京理科大学	電場応答性分子の異方的収納による機能増幅とそれを用いた機能創製
中村 修一	名古屋工業大学	炭素資源の革新的な高度分子変換を指向した新規イミダゾリン触媒の創製とその応用
廣戸 聡	名古屋大学	歪みとピラジカル性を巧みに利用した無限共役型ナノソレノイドの構築
藤田 健志	筑波大学	タンデム型触媒的炭素-フッ素結合活性化を経る含フッ素曲面 $\pi$ 共役系の構築
大洞 光司	大阪大学	有機半導体材料をめざしたポルフィセンの新奇合成法の開発
坂本 良太	東京大学	史上初の「有機系二次元トポロジカル絶縁体」の創成
倉橋 拓也	京都大学	複素環高分子の新規合成法の開発に基づく有機半導体材料の創成
小門 憲太	北海道大学	高効率発光材料に向けた運動停止型発光分子システムの開発
森本 樹	東京工科大学	二酸化炭素を捕捉する有機配位子の開発とそれを用いた新規二酸化炭素還元光触媒の創製

## 第33回(2015年度)

順不同

氏名	所属機関	研究課題
吉積 毅	理化学研究所	植物を宿主とした有用物質大量生産に向けた代謝経路設計法の開発 ～合成生物学によるマラリア特効薬の生産改善～
原田 尚志	鳥取大学	新規エタノール発酵細菌を利用した木質系バイオマスからの有用テルペン生産システムの開発
安立 昌篤	名古屋大学	植物寄生性農害虫孵化促進物質の合成研究
門多 文治	大阪市立工業研究所	リグニンとポリ乳酸からなる一次構造の明確な木材代替プラスチックの精密合成
阿部 薫明	北海道大学	新規多糖誘導体を用いた薬剤徐放量を最適化できる臓器粘着型生分解性シートの開発
久保田高明	昭和薬科大学	共生微細藻類の機能を利用した新規骨粗鬆症薬の開発
菊地 晴久	東北大学	植物資源の多様性拡大抽出物を活用した新規天然化合物類縁体ライブラリーの構築
岡田 憲典	東京大学	適応代謝産物モミラクトン生産植物におけるアレロパシー耐性機構の解明とその利用

氏名	所属機関	研究課題
木口 賢紀	東北大学	蛍石型強誘電体薄膜の創製とドメインエンジニアリング
中西 亮	東北大学	スピントロニクスを目指した単分子磁石内包カーボンナノチューブの創製と構造・磁性評価
関谷 毅	大阪大学	低エネルギー循環型プラスチックセンサの開発
出水 庸介	国立医薬品食品衛生研究所	Hisタグタンパク質を特異的に分解できるハイブリッド分子の開発
竹井 敏	富山県立大学	真空系プラズマエッチング装置・プロセスを不要にできる感光性有機系ハイブリッドナノパターンニング材料の開発
東原 知哉	山形大学	分子内触媒移動重合法を用いた全共役p型/n型半導体ブロック共重合体の開発と非フラーレン系有機薄膜太陽電池への応用
草本 哲郎	東京大学	ナノスケール分子フォトスピントロニクスを指向した有機ラジカルナノシートの創製
小林 厚志	北海道大学	発光性Pt(II)錯体配位子からなる環境マルチセンシングナノ集積体の構築
高島 義徳	大阪大学	材料間の直接接合に着目した異種材料間接着

### 第34回 (2016年度)

順不同

氏名	所属機関	研究課題
田中 秀則	高知大学	廃棄バイオマスの有効利用:構造が明確なウルバン低分子の創出と応用
覚知 亮平	金沢大学	リグニン分解物を出発原料とする高分子合成と多成分連結反応による特異的ナノ構造体の戦略的創成
加藤 信樹	東北大学	植物宿主特異的毒素の作用機序に関するケミカルバイオロジー
塚野 千尋	京都大学	植物の新規な菌根菌制御物質の創製を目指したアペナオール全合成と構造活性相関
飯田 拓基	島根大学	天然由来キチンのキラルナノ構造を活用した環境調和型高選択的触媒の開発
横山 俊	東北大学	銅ナノワイヤを用いた低コスト・高性能な透明導電膜の形成
磯 由樹	慶應義塾大学	広色域ディスプレイへの応用を指向したペロブスカイト型CsPbBr <sub>3</sub> 量子ドット蛍光体包埋透明コンポジットの開発
田辺 克明	京都大学	超高効率太陽電池の実現に向けた単原子層材料を介する新規高性能半導体接合技術の創出
中払 周	物質・材料研究機構	相補型論理回路に向けた原子薄膜半導体の局所成長法の開発
荻原 陽平	東京理科大学	フッ素資源の循環技術を駆使した高機能フッ素系素材創出のための基礎研究
齊藤 亜紀夫	東京農工大学	超原子価含フッ素有機ヨウ素触媒の開発と複素環合成法への応用
山田 泰之	名古屋大学	ガス状低分子の有効利用に資するポルフィリン・フタロシアニン会合体型超分子触媒の開発
松原 亮介	神戸大学	電荷分離励起状態を鍵とする非金属光触媒の開発 — 不活性炭素源の有効利用を目指して —
為末 真吾	新潟大学	直鎖状高分子を糸として用いたヒドロゲルと生体組織間の縫合と接着
熊谷 直哉	微生物化学研究所	新規複核含ホウ素ヘテロ環DATBを活用する環境調和型アミド・アミン合成法の刷新
片岡 祐介	島根大学	超高効率に水からの水素生成を行う配位空間活用型ロジウム四核錯体触媒の創成